

令和5年度 福岡市美術館協議会 会議録

日 時	令和6年3月25日（月）午後3時～午後5時
場 所	福岡アジア美術館 会議室
出席者	協議会委員：浦上会長外 計8名 福岡市美術館：中山総館長外 計7名 福岡アジア美術館：白石総館長外 計6名
議題	(1) 福岡市美術館 令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について (2) 福岡アジア美術館令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について (3) 福岡アジア美術館の魅力向上の検討状況について

1 開会

2 総館長挨拶（内容省略） 福岡アジア美術館総館長 白石より挨拶

3 議題

- (1) 福岡市美術館 令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について
事務局（福岡市美術館）より報告
- (2) 福岡アジア美術館 令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について
事務局（福岡アジア美術館）より報告
- (3) 福岡アジア美術館の魅力向上の検討状況について

会 長	それでは、福岡市美術館と福岡アジア美術館の説明について、ご質問や意見をおうかがいしたい。
会 長	議題3『アジア美術館の魅力向上の検討状況』の説明があったが、警固公園の地下駐車場への拡充は実現できそうか。
事務局 (福岡アジア美術館)	現段階では、警固公園の地下駐車場の跡地を利用したいと希望を出しているだけで、令和6年度中に地下駐車場の跡地が、構造上、美術館として活用できるのかなど調査を行っていく。
会 長	調査をして拡充できないことが発覚した場合は、代替案、例えば、現施設をリニューアルして展示スペースを確保するなど検討しているのか。
事務局 (福岡アジア美術館)	アジア美術館の収蔵作品は、開館当初の1,000点程から5,000点程に増えており、収蔵庫のスペース確保や、設備の老朽化による機能の低下などの問題などから、現施設においてリニューアルするこ

	<p>とは、難しくなってきた。そのため、警固公園の地下駐車場を拡充先の候補地の一つとして、他の候補地なども検討していく。</p>
委員	<p>議題3『アジア美術館の魅力向上の検討状況』資料の2.(2)①アジア美術館のコレクションの状況に記載の「長年にわたる収集は、作品の価値を向上させ、他館の追随を許さない」という記載はその通りだと思っている。</p> <p>報道等で作品の価値が購入当時から、800倍になったと話題になっていたが、アジア美術館の作品について、もっと市民に臆せず前面に出していくべき。</p> <p>また、議題3『アジア美術館の魅力向上の検討状況』の来館者アンケートの中で、施設強化の最新機器導入とあるが、これは何を指すのか。</p>
事務局 (福岡アジア美術館)	<p>収蔵作品に関しては、令和6年度もコレクション展の中で、引き続きテーマを絞ってベストコレクションといった形での展示を計画している。</p> <p>設備強化に関しては、現施設の古くなった設備更新のことであり、現在、8階のあじびホールの設備改修を行っているところであるが、リニューアルした福岡市美術館の最新設備に併せていけると考えている。</p>
委員	<p>拡充目的は、収蔵スペースか、展示スペースのどちらなのか。</p>
事務局 (福岡アジア美術館)	<p>拡充目的は、展示スペースの確保である。理由としては、アジア美術館のコレクションを十分に市民に届け切れていないため。</p> <p>市民の方にアジア美術館のコレクションをしっかりと見てもらい、多くの方が気軽に足を運んでもらえるような場所を候補として拡充先を検討していく。</p>
委員	<p>先ほどから話にあるように、市民にアジア美術館の作品の魅力が届いてない部分として、市民の中でも、児童たちにとっては、美術館は非常に敷居が高い。</p> <p>現在、小学校のプログラムで美術館を訪れたり、美術館職員が学校に出向くなどの施策があるが、アートの普及には、このような地道な活動が必要であると考え、この事業を拡大していくべきではないか。</p>
事務局 (福岡アジア美術館)	<p>令和6年度は、児童の鑑賞機会を増加させるため、市内の小学校に対して貸切バスの料金補助を行う。</p> <p>来館した児童たちには、対話型鑑賞を行い、問いを引き出すような形での鑑賞を目指し、より濃密にアートに触れる機会を創出して</p>

	<p>いくようにする。</p>
委員	<p>アジア美術を理解するのは難しいため、現在の展示で行っているような、キャプションの文字を大きく表示することや、短い文章で端的に解りやすく示すことが大事だと考える。</p> <p>また、バーチャルミュージアムや、アジア美術のバーチャルミュージアムコーナーなどを制作し、美術館に足を運ぶきっかけとなるコンテンツを制作してみてはどうか。</p>
事務局 (福岡市美術館)	<p>福岡市美術館では、キャプションを大切にしており、キャプションのことを研究している学芸員もいる。指摘のあったとおり、やさしい日本語というものに注目し、高齢者、子ども、日本語を母語としない方などを対象に、平易な日本語で記載する取り組みを始めており、アジア美術館でも実施できればと考えている。</p> <p>指摘のあったバーチャルミュージアムは、令和6年度にアジア美術館で制作費を確保しており、年度中に展示空間をインターネット上で体験できるコンテンツを構築する。このバーチャルミュージアムは、次年度以降に福岡市美術館や福岡市博物館でも検討していきたい。</p>
委員	<p>海外への発信は、SNS等で発信をされているとのことだが、現在のインバウンド客の状況は。</p>
事務局 (福岡アジア美術館)	<p>令和元年をピークに、以降のコロナウイルス期間は、インバウンド客が減少していたが、現在は、それに近い状況まで回復しており、令和6年度は、さらに増加するのではないかと。</p> <p>拡充先が決まったら広報強化などを図り、さらにインバウンド集客に努めたい。</p>
事務局 (福岡市美術館)	<p>福岡市美術館は、今、大濠公園が観光地の1つとして韓国で非常に知られていることもあり、多くの人々が来館している。</p>
事務局 (福岡アジア美術館)	<p>補足として、海外発信は、外国人向けの観光マップ「フクオカノウ」の令和6年度上半期版に、博多部の重要な拠点観光地として、広い面積を確保し掲載してもらう。</p>
委員	<p>過去半年間に福岡市美術館及びアジア美術館を訪れた韓国人が書いたブログをチェックしていて気になった点が2つ。</p> <p>1点目は、美術館へ来館する理由は、昔は、大濠公園に行ったついでや中洲川端に行ったついでに、寄る傾向があったが、最近は、美術館を目当てに旅行をしている。特に、韓国では、大濠公園は、福岡で必ず行かないといけないベスト1の観光地になっていることから、福岡市美術館を目当てに旅行へ行くと記載されていた。</p>

	<p>2点目は、観覧料のキャッシュレス決済が未対応であること。ローマ展などの特別展に行った際に、現金を持ち合わせていなくて、全員で観覧するのを諦めたという記載があった。</p>
事務局 (福岡市美術館)	<p>インバウンド客などの観光客が増えてくる中、キャッシュレス決済は、課題と認識しているが、特別展については、会期が2～3ヶ月と短期間であるため、手続きや手数料など難しい面があり導入に至っていない。今後とも、インバウンド客の満足度を高めるためにも、導入方法などを研究していく。</p>
委員	<p>福岡市美術館発行のやさしい日本語のパンフレットは、娘と一緒に見たり、娘が1人で読むなど活用をさせてもらっているが、是非、バージョン2の発行をお願いしたい。</p> <p>また、福岡市美術館主催のベビーカートゥアを申し込んだが抽選の結果落選した。非常に人気のあるコンテンツとして周知されていると認識したが、次回も応募したので続けていってほしい。</p>
委員	<p>2つ質問がある。</p> <p>1つ目は、観覧者目標。観覧者目標は、コロナ前の目標に設定してもいいのではないかと。なぜコロナ前に設定していないのか。考え方を示してほしい。</p> <p>2つ目は、アーティスト・イン・レジデンス事業について、第1期目から第2期、第3期目と期を重ねる毎に展覧会への参加者が、減少していているが理由があるのか。</p>
事務局 (福岡アジア美術館)	<p>アジア美術館の観覧者目標は、資料32頁に記載しているとおり28.3万人。内訳は、当館のコレクション展観覧者数、一般の市民が利用する貸館の観覧者数、それから、マスコミ等が実施する、例えばバンクシー展などの協力企画展を含めた合計の人数になっている。</p> <p>令和4年度が35万6千人で過去最高値を記録しているが、観覧者数で1番左右されるのが、マスコミ等が実施する展覧会であり、目標値は、昨年度の実績から設定した。</p>
事務局 (福岡市美術館)	<p>福岡市美術館の資料44頁の施設利用状況について、令和2～4年は、コロナウイルスの影響があった時期である。令和元年度は、福岡市美術館のリニューアルオープンの年で、多くの人に来てもらった。令和6年度の観覧者目標は、特別展ごとの目標値や、コロナの影響を受けていない令和5年度のコレクション展の観覧者見込み等を合計して設定した。</p>

<p>事務局 (福岡アジア美術館)</p>	<p>レジデンス事業については、第1期の展覧会の参加者数が、一番多くなっている要因は、9月のFaN Week 期間にレジデンス事業の成果展を実施したからである。また、第1期は、他の期と比して期間が長いこともあった。</p> <p>第2期、第3期は、成果展の会期が短い事や、季節・気候などにより、来場者数が伸びなかったようだ。</p>
<p>委員</p>	<p>福岡アジア美術館の「おいでよ！絵本ミュージアム2023 Final」が終了した理由を教えてください。</p> <p>福岡市美術館の展示の企画について、今後の展示のあり方、方向性について聞きたい。</p>
<p>事務局 (福岡アジア美術館)</p>	<p>絵本ミュージアムについては、これまで17回開催してきたが、終了した理由は2つある。</p> <p>1つ目は、このような企画を継承して行う後継者が育たなかったこと。</p> <p>2つ目は、絵本ミュージアムは、未就学児が対象であったが、小学校低学年ぐらいまでを対象に親子で楽しめる、絵本ミュージアムの精神を引き継ぐ企画を実施したいと考えたこと。次回は、絵本だけではなくて、児童書の方まで取り扱う予定である。</p>
<p>事務局 (福岡市美術館)</p>	<p>福岡市美術館の展示の方向性、将来のビジョンは、まず収集活動で言うと、これからの作品を収集していく上では、ジェンダーバランスを取っていく。具体的には、当館の近現代美術の1万2000点を超えるコレクションの中で、男性作家の数が903人に比べて女性作家が約6.2%の60人しかいない。</p> <p>それと、アジア美術館が元々当館の部門にあって、それが独立したことから、当館の海外作家は、欧米中心であり、いわゆるアジアの中でもアジア美術館が収集対象でない地域のアジア人女性作家を、1つの方向として収集方針に基づきながら、収集活動をしていく。</p> <p>上記の収集活動により、展示にも繋げていく。特別展では、自主企画とは別に、観覧者が多い貸館も含めてこれまでよりもさらに多様化する時代の価値観に応じた展覧会の選択が必要になってくると思っている。やはり本当に有名であるゴッホであったりモネであったり、いわゆるキラークンテンツと呼んでいるような展覧会もちろん重要だが、それ以外にも、サブカルチャーも含めて、多彩な企画をやっていかなければいけないと考えている。</p> <p>展覧会のバランスをとりながら、基本を抑え、東西様々な分野の</p>

	美術、また美術の概念を拡大していけるような展覧会を企画していく。
--	----------------------------------

4 総館長挨拶（内容省略） 福岡市美術館総館長 中山より挨拶

5 閉会